

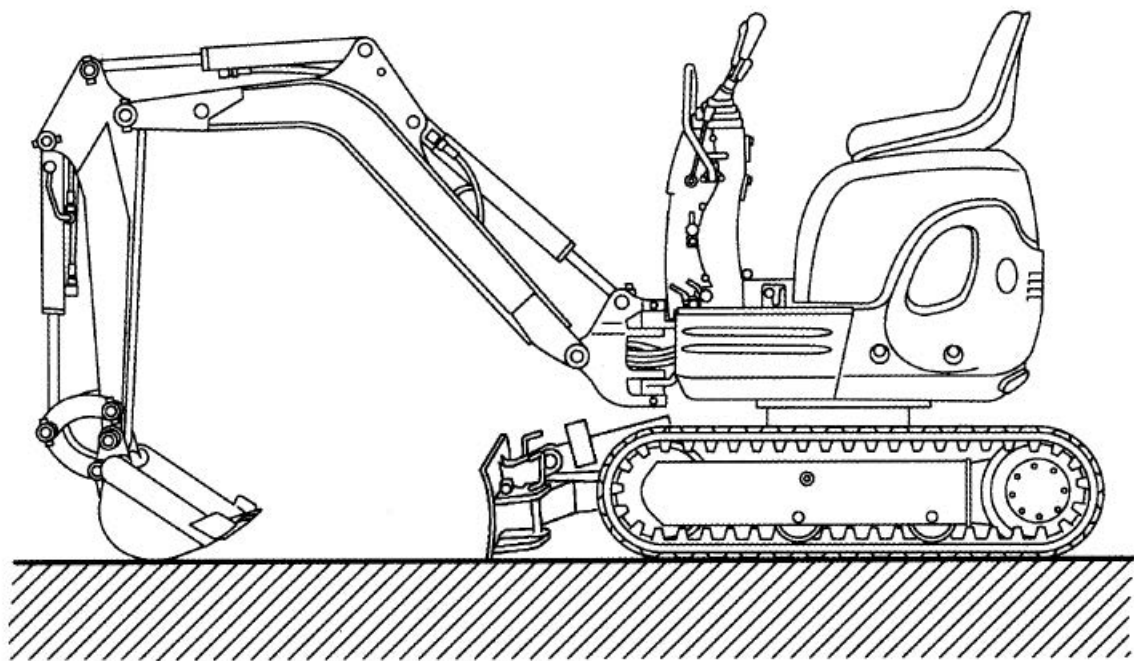
■ 作動油の点検・補給



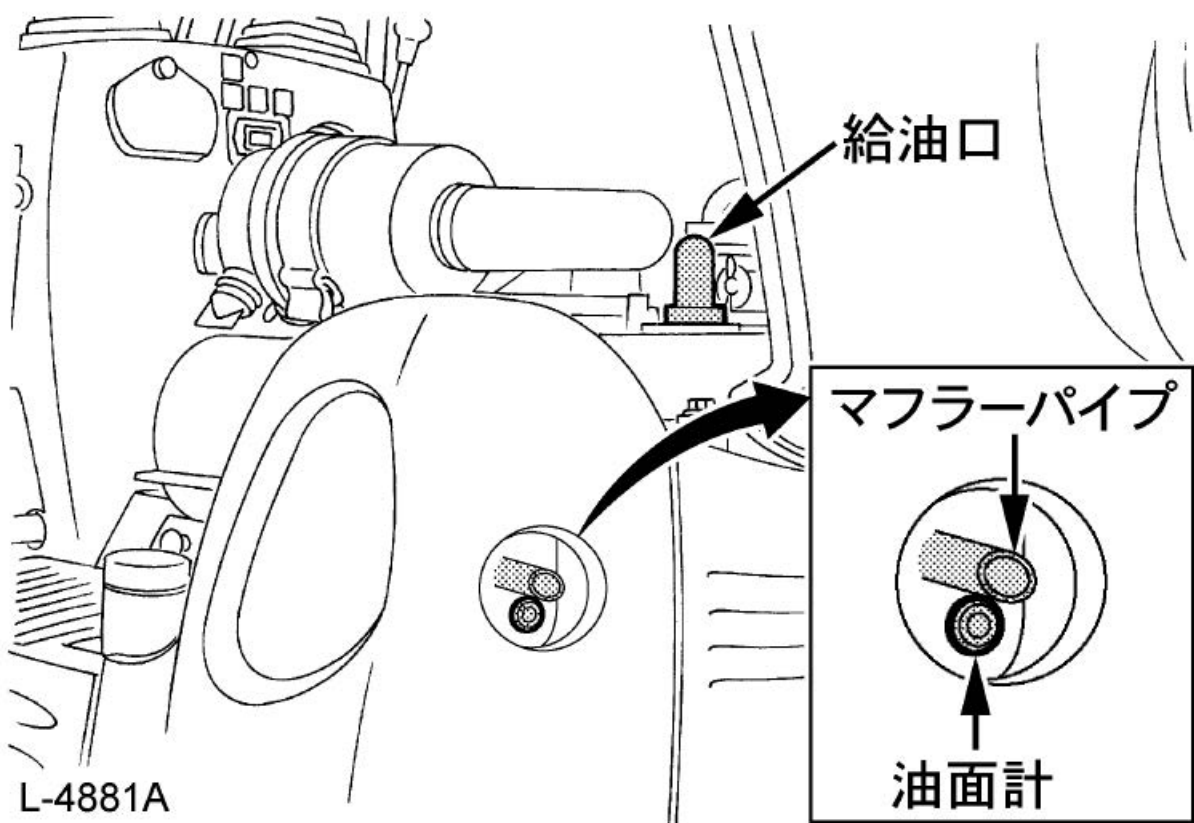
注 意

- * 作動油タンクの給油口を外す前に必ず作業機の圧抜きを行なってください。また油温が完全に下がってから給油口を外してください。油が噴出し、ヤケドをする可能性があります。

1. 車体を水平な所に止め、各シリンダのロッドをほぼ中央まで伸ばし、バケットを地面に接地させてください。可変脚仕様は足幅を最伸[860mm (U-008), 990mm (U-10-3)]にしてください。



2. 作動油が、常温（10℃～30℃）において油面計の中央になっているかどうか点検してください。
3. 油面計の中央にあれば正常です。
4. 不足しているときは、給油口より補給してください。
5. 作動油に水などが混入して全量交換が必要なときは【メンテナンス】の【1000 時間使用ごとの整備】【作動油タンクのオイル交換】を参照してください。



重 要

- * 補給する場合は、付近の砂やゴミをよくふき取り必ず同一銘柄の作動油を使用してください。